

號七十六百九千三第

田家樂

時事新報

議會の舉動如何

民黨は第六議會の劈頭第一に議會解散の不當を鳴らして政府を責める決心なりと云ふ單に反對の眼を以て眺むれば政府の行為に咎むべきもの少からずして不平の情に堪へざるとなんと雖も議會の舉動とても亦局外者者の非難を免れざるもの甚だ多し其是非曲直は姑く獨り此回の議會は解散の後を承けて會期極めて短きにも拘らず經國の要務は目前に堆積するもの山の如く其處決は一日も等閑に付す可らず故に議會にして若しよりに處するの成算を貯へながら其餘裕を以て政府攻撃を試みんとならば一切自由の行動に任じて聊か心配なこと雖も既に我輩の推測を以てすれば毫も確実なる成算なきのみか對政府の方略に急なるは國務の經營に争なるよりも急にして事の輕重緩急を顧みさるの形迹自から掩ふ可らざるが如し事實果して斯の如しあれどは一般の人民は堪ゆる能はずして却て議會に向て不平なるに至らざるを得ず元來議員は人民の代表者なれば議政の任に當りて國家の要務を協賛すると共に人

東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より廣告料定價 時事新報の廣告料は都て定價の通り申受くる筈なれども取次人の内には往々定價以下にて引受くる者ある由今後斯る事實を發見する時は直ちに其取次人に對し本社廣告の取次を謝絶する事もあるべし等に付豫め廣告依頼者諸君に公告す

一 行 五 銀 一 日 限
一 行 五 銀 一 日 限
一 行 二 合 一 十 三 銀 一 十 一 銀 一 十 四 銀

時事新報定價(府外遞報は毎號八面乃至十二面告あり其代價は左の如し)
時事新報定價(掲ぐる)
貳錢五厘〇一箇月 前
圓四拾五錢〇六箇月 前
前金五圓六拾錢〇月曜日
末等一切休刊セズ)

時事新報定價（府外遞送には此他後に
一號貰錢五厘〇一箇月 前金五拾錢〇三箇月 前
金壹圓四拾五錢〇六箇月 前金貳圓八拾五錢〇一箇
年 前金五圓六拾錢〇月曜日休刊（此他大祭祝日年
始年末等一切休刊セズ）
前金 一旦受取りたる前金は凡て通貨を以て返戻す
る事なく新聞時代の前金は新聞紙を以て又廣告料の
前金は廣告を以て勘定する事と御承知被下度候

民の利害を謀るに鋭敏ならんふと第一の心懶たる可し殊に我國近來の事情を見れば民心一般に實利に傾き隨て實業の進歩非常なれば之に對する政治上の處置要の問題は空しく紛争の爲に排斥せらるゝか若くは之にして速決を要するもの一にして足らず議會たるもの高閣に束ねて曖昧模稜の間に埋没せしめ開設以來幾回の議會も概ね同様の經過を繰返すのみにして眞實國利民福に資したる成績とはなく却て事業の進歩を阻礙したる跡多きを見る可し例へば電信電話の事業の如き文明社界の要具にして世務人事の頻繁なるに從ひ人々日々の必要いよ／＼切なるが故に事業の擴張も之に應じてます／＼一般の便利を致すべき筈なるに眼前に明白なる必要さへも實にするみると能はざるは正に今日の事實にして何人も其粗に驚かざるものはなかる可し獨り電信電話のみならず更に關係の大なるものを擧ぐれば鐵道敷設の事なり航路擴張の事なり孰れも國家百年の大計、人民の利害に直接する計畫なるに區々たる情實に妨げられて議決に至らず成功の期漠然として單に堪へ難き次第と云ふ凡そ此種の實業問題にして同一の運命に陥りたるものと計られは殆んど枚舉に遑あらず誠に測る可らず蓋し議會が徒に法文の爭に汲々として單にされば人民の耐忍力も自から限りありて遂には一般の債務に陥りたるものと計られは殆んど枚舉に遑あらず誠に是を失ひ其極反對の政府に同情を表するに至らんも知る可らず蓋し議會が徒に法文の爭に汲々として單に政權の爭奪を事とし漸く人民の厭惡を招くにも拘はらず尙ほ依然として重きを茲に置き更に改心の様子なきが如きは自から種々の原因もある可しと雖も或は憲法の施行今まさに初步に屬し政府の責任、議會の權限と共に實際分明を欠くとなれば所謂立憲的の行路を平坦ならしめ然る後着々實地問題に入らんとて拔みそして平地に波瀾を揚ぐ可きのみするに漸を以てす可急を以てす可らざる次第は論者も少しく心を冷たし其漸にす可きを急にし恰も前後緩急を素るが如きは實務に至ては目前に差迫る事共にして觸精急を以てす可きも優悠漸を以て安んず可らず其急にす可きを漸にせんや急を急とし漸を漸とすれば足れり今試に議會の成績に就て如何なる實利を國家人民に與へたるやる所は實に此邊に在るのみ豈敢て絶對的に憲法論を並び正ひたるが如きを以て國會開設の結果なりとする理ならざるを知るに足る可し或は目を瞑して一切の実情を顧みず經費の節減、冗員の淘汰又は積年の政弊吟味せば我輩の言ふ所毫も輕ずして人民の不平も亦解消するに足らざるなり知らず第六議會も亦尙ほ其責任を負ひて紛争軋轢に日を曠ふするや否や我輩は天下を良民と共に其舉動に注目するものなり

○皇后陛下の恩賜　去月十九日皇后陛下横須賀へ行啓の際工藤信一なる少年が宮内省御雇の車夫岩橋友吉の爲めに負傷したるふとを聞し召され去る十日皇后陛下より町長江頭正五郎氏を以て被害者の實父工藤外太郎氏へ御見舞として金二十五圓下賜されたりと云資性温順母に事へて孝、夫に事へて貞、夫羸弱多病にして未絶を執る能はず躬自ら耕耘に服し殊に母の眼疾に罹るや薬餌療養怠らずと雖も遂に明を失するに至り夫も亦尋て亡す遺孤矣々愈々貧苦を極むるも毫も屈撓せず承歡倍々力め朝は母を負ひて佛寺に寝し夜は牀邊に侍して老嫗を温め起居眠食意を盡さるゝなく嫠婦の身を以て或は佃作に成るは實業に孜々として生計を營むのみならず又能く子女を撫育し一家を保持するふと十有餘年一日の如し躬間舉て其至行を稱す洵に奇特とす仍て其實として金十五圓下賜す

○諏訪の大雷と降雪　信州下諏訪地方にては去る八日午後三時頃大雷ありたる後密雲騰々として見堂峯を蔽ひ十分間にして晴れたるが峯上には積雪數寸に及び居たりと

○英米の産鐵業　世界に鐵を産するふとの最も多きは英米二國にして次は獨、佛等なり就中其第一位を占めたるは英國なりしに數年以來は米國に壓倒されるるものゝ如し英國の鐵商組合は近頃去年の生鐵產額を報告したるに付き是等によりて同國の盛衰及び他の諸國の產額を尋ねるに去年は英米兩國其他の諸貿易品と同じく近來稀なる不景氣にして米國に於ては一般經濟社會の恐慌と諸工業の萎縮したるに連れて後半期の產額は始めて此種の統計表を作りし以來の少額なりし英國に於ても種々の妨害を受けたる中に其最も甚しかりしはミッドランド地方の石炭同盟罷業なりし七月の末より十一月二十日まで殆んど四箇月の間凡五十萬人の石炭坑夫業を罷めたる爲め燃料に欠乏し當に產鐵事業のみならず英國全體の工業を大に損傷したるふとの人の能く知る所なり而して是等の妨害ありし中に去年の產出高は前年と比して較や増加したるを見るべし即ち

一昨年は　六百六十一萬六千八百四十九噸

昨年は　六百八十二萬九千八百四十一噸

ならし尤も一昨年も種々の事情よりして斯く少額なりしものにして近來一年毎に次第に其產額を減じ殊に昨年と同様ダルハム地方に石炭坑夫の同盟罷業起り十二週間續きたる所より其前年と較ぶれば六十萬噸を減じたる結果が即ち前記の高なり蓋し英國の產鐵は悉く國內に於て消費するにあらず過半は精練の上外國へ輸出するものにして近年段々と其高を減じ従つて需用を減じたるが爲め產額も亦次第に減じたるならんか例へば一八八九年の輸出高は　四、一八六、一八二噸。

一八九〇年は　四、〇〇一、四三〇噸

一八九一年は　三、二四〇、一四六噸

一八九二年は　二、七三九、二七九噸